



保護者と教職員が手をつなぎ、子ども達の幸せな未来のために「今何すべきか」共に考え、行動しましょう。前半は2つの支部から食育に関する問題提起(発表)があり、後半は前半の発表を受けて教職員とPTA混合の6人ずつ、9グループに分かれて討議を行った。グループ討議では、和気藹々とした温かい雰囲気の中で、いろいろな地域や学校の取り組みなどについて、教職員・PTAそれぞれの立場から活発な意見交換がなされた。その後、討論内容について、各グループからの報告があり、最後に議員お二人からご助言をいただいた。「食に関する話題が広がり勉強になつた」などの感想が寄せられ、参加者にとって有意義なものであったことが伺えた。



本紙に掲載しきれなかった各分科会の詳細内容や感想等は、「福井の教育65集(冊子)」にて全分会に環流いたします。配布時期は3月の予定です。

県教研総括

参加者の方には、全体会と分科会についてのアンケートへのご協力、ありがとうございました。「午前、午後共に充実した内容で満足した。」という意見がたくさん寄せられました。「体験的な活動の時間を多く取り入れてほしい」「教職に生かせる内容のものを取りあげてほしい」等のご意見があり、来年度の教研集会の内容や運営に活かしていきたいと思います。

県教研は、県教組運動の大きな柱となる事業であり、現場に則した研修・研究を自分たちの手でつくることができる自主的な研修です。最新の教育に関する話題が聴ける講演会、参加体験型の分科会の両方ともに意義があります。また、県教組は、県教研を通して各支部の組合員が交流し学び合うことに、この県教研の意義があると考えています。さらに、保護者や退職組合員が県教研に参加し、組合員と交流することにも大きな意義があると考えます。そういう意味で、これまで各支部の持ち回りで開催されています。来年度(68次)は坂井支部で、再来年度(69次)は小浜支部での開催予定です。また、分科会については、教科は本年度、教科以外は2年ごとに見直しを行い、より現場の状況に応じた研修が行われるよう設定しています。来年度の分科会担当は次のとおりです。組合員の方の多忙な現状はよく理解しておりますが、みなさまに満足していただける集会となるよう尽力していきますので、ご理解とご協力を願っています。

第68次教育研究福井県集会 坂井支部開催

期日：2018年11月10日(土)

	分科会	担当支部・担当専門部
1	環境・平和教育	青年部
2	人権・共生教育	勝山支部
3	PTA・地域住民との連携	坂井支部
4	教育条件整備と学校財政	坂井支部教頭部・事務職員部
5	健康教育	養護教員部
6	食教育	栄養教職員部
7	教育相談と心の問題	南条支部
8	特別支援教育	三方上中支部
9	教科(技術/家庭)	鯖江支部
10	教科(理科)	大野支部
11	今日的課題研修	来年度は開催なし
12	母と女性教職員の会	女性部

日教組全国教研 リポート発表者

2月2日～4日に第67次日教組教育研究全国集会が開催され、福井県からは5つの分科会において代表者が各分会での自主的な研究実践をリポート発表します。どうぞ、よろしくお願いします。

- | | | | |
|------------------------|-----------|-------|----------------|
| 第2分科会「外国語教育・活動」 | 小学校 | | 爲澤 萌さん(湊小分会) |
| 第5分科会「理科教育」 | | | 小鍛治 優さん(志比小分会) |
| 第9分科会「保健・体育」 | 体育 | | 江端 達也さん(藤島中分会) |
| 第21分科会「カリキュラムづくりと評価」 | | | 尾野 公是さん(岡本小分会) |
| 第22分科会「地域における教育改革とPTA」 | PTA・地域の連携 | | 青木喜一郎さん(森田中分会) |